

令和3年度



熊谷市立吉見小学校 グランドデザイン



よし☆ぴよん

学校経営方針

- (1) 子供たちのために、教職員が一丸となって教育活動に取り組む。
- (2) 授業で子供と徹底してかわり、「知・徳・体」の学力を向上させる。
- (3) 「熊谷の子どもたちは、これができます！『4つの実践』と『3減運動』」を大人(教師)が手本となって推進する。
- (4) 子供、保護者、地域との信頼関係の構築に、全力で取り組む。
- (5) 家庭や地域と連携し、地域に開かれた特色ある教育活動を展開する。

目指す学校像

地域とともに 夢と志を育む学校
【校訓】かしこく(知) やさしく(徳) たくましく(体)

目指す教師像

温かく、厳しい教師
尊敬され、信頼される教師

学校教育目標

よく学ぶ子

信頼される子

みんなでがんばる子

重点目標

- 1 基礎・基本の定着と学力向上
- 2 学習規律の徹底
- 3 家庭学習の習慣化

- 1 人権教育の推進
- 2 実生活における道徳の「見える化」
- 3 きれいで落ち着いた学校

- 1 体力向上の推進
- 2 食育指導の充実
- 3 保健・安全指導の充実

具体的な取組

○くまがやラビー・オリパラプロジェクトで学力を高めます。

- ・学習内容を明確にした授業の展開 毎時間
- ・「ラウンドシステム」の考え方を全学年、全教科で実践
- ・計算・漢字・ローマ字検定の合格 95 %
- ・学習規律の定着(吉見小スタンダードに基づく) 90 %
- ・家庭学習の習慣化(学年×10分+10分以上)
- ・補充学習の充実 調査対策・サマースクール等
- ・読書活動の推進(1-3年100冊 4-6年5000ページ)

○道徳の「見える化」に取り組めます。

- ・スキル学習の実施 年間11項目(研究継続)
- ・人権感覚育成プログラムを活用した授業実践
- ・「吉見小いじめ撲滅宣言」の徹底 100 %
- ・心の変容が見える道徳授業の実践
- ・明るい挨拶と返事ができる児童 95 %
- ・「きびきび・すみずみ・無言清掃」90 %
- ・花と木々に囲まれた美しい環境整備

○心身ともに健康な児童を育成します。

- ・新体力テスト県平均以上 67 %→80 %
- ・短縄跳びと長縄跳びによる体力向上
- ・う歯治療率の向上 90 %→95 %
- ・自校給食、学校ファームを生かした食育指導
- ・朝ごはんをしっかりと食べる児童 100 %
- ・自転車乗車時のヘルメット着用 100 %
- ・欠席の多い児童へ積極的な対応(3日欠席家庭訪問)



＜授業の様子＞



＜授業研究会＞



＜サングレツ訪問＞



＜とうもろこしの皮むき＞



＜さわやか給食＞



＜タグラグ教室＞

家庭・地域との連携

○家庭・地域と連携して、夢と志を育みます。

- 1 積極的な情報発信
 - ・ホームページ毎日更新
 - ・「学校すぐメール」の効果的活用
- 2 地域の特色を活かした教育活動の推進
 - ・コミュニティ・スクールの充実
 - ・校区連絡会との連携(放課後子供スクール、おやじおふくろの会)
 - ・学校運営協議会の充実
- 3 大里中・市田小との3校連携
 - ・「大里っ子4つのスタンダード」の徹底
 - ・合同研修会、合同防災訓練



学校研究課題

人とかかわりを大切にし、共に学び合う児童の育成
～読む力を育む学習指導の改善 国語科を中心として～

生徒指導における小中一貫モデル事業研究学校

大里っ子4つのスタンダード

- ＝あたりまえのことがあたりまえにできる大里っ子＝
- ◆相手の目を見て、笑顔で、すすんであいさつします。
「おはようございます」「こんにちは」「ありがとうございます」
 - ◆相手にひざを向け、話を聞きます。
 - ◆正しい姿勢(腰骨を立てて)で学習します。グー・ベタ・ピン・サッ
 - ◆家庭学習を毎日します。《学年×10分+10分》